

日本重刊新編

(3) 令和6年9月1日(日曜日)

第 2501 号

(3)

令和6年9月1日（日曜日）

保さんが「青森根性を発揮せよ!!」期待される根菜類」と題して講演、青森県の農業関係者に工一

備える。極端な節水管理をしなくとも糖度が高い。果色は鮮紅色。果重30g程度で、1房8~12果

種の大きさを通常の4分の1にしたことで、種まで違和感なく食べられる。果肉は硬めのシャリ

種がない。舌味やピーマン独特の香氣などが少ないため、食べやすく子どもにも人気がある。近く

無いが良く、秀品率が高い。果肉は鮮やかな黄色で、肉質はホクホクとした粉質。粘質系では対応

な早生品種。後熟不要で収穫直後から糖度が高く、果肉は粉質のホクホク系で食味も良い。果重2kg

はやや強い。雌花着生が良くなり、着果が安定していく。開花後45日程度で収穫ができる。肉質はやや粉質で、

の飛躍を目指す見本市には種苗メーカー8社が出展した。

と秋に播け、春播きの収穫は7～8月、秋播きは9～10月。

草勢は旺盛で、スタミナがあり、着果が良く、栽培期間を通して生育は安定。果形は圓錐形の豊円形

シャリ食感で皮際ギリギリまで甘い。冷蔵庫に入りやすく、家庭での食べ方のこだわり最適なナイフ

にピーマン、トウガラシ、  
パプリカ等が植わってい  
る。その花の花粉で「タ  
ネばつづけ」と呼ばれて

がしにくかった加工用途に使用できる。長期保存しても過度の粘質になりにくい。

程まで肥大し、長期間保存もできます。

211

卷之三

100

卷之三

10

卷一百一十五

100周年に向け飛躍目指す

# 夏が旬の青森野菜

第167回品種見本志 in 八戸

青果育種研

「SY11039」(サカタのタネ)

「桃太郎ブライト」(タ  
キイ種苗)

「タネなつぴー」（横浜  
直木）

「くり大將」(トキタ種)  
植